

情報通信月間参加行事 報告書

行事 ID	C004	行事名	ケーブル技術ショー2020オンライン展示会	
行事形式	2	主催団体	(一社)日本ケーブルテレビ技術協会	
開催日	2020年7月1日～8月31日		開催場所	ケーブル技術ショー公式ホームページ
行事参加者数	来場者(延べ): 32,023名 * 重複なし: 10,872名		WebサイトURL	https://www.Catv-f.Com
行事实施概要・アピール等				
<p>延べ来場者数は32,023名(重複無し: 10,872名)と、会場を利用した例年と同等の1万人を超える来場者数となった。加えて、技術セミナー(4社6セミナー)は延べ4,012名と昨年約2.7倍のご参加があり盛況のうちに幕を閉じました。</p> <p>オンライン上で設けた3つの展示ゾーン『プラットフォーム・総合』『ヘッドエンド系・受信端末・伝送系』『ソフト・制作系・CPS/IoT・部品等』では、51社(48ブース)が出演し、Society5.0の実現に向けたCPS/IoT、5G、AI技術ならびに、4K・8K放送関連のRF・IP方式伝送ソリューション、10G-EPONなどFTTH関連ソリューション、地域の防災情報提供システムに加え、制作運営面ではAI、AR/VR技術を活用したソリューションを動画や画像で紹介し、ご来場者様からは「最新の技術情報、業界動向が効率よく収集できた」、「遠隔地でもあり例年来場できなかったが、職場、自宅から来場できた」、「自由な時間に、自由な場所で自分のペースで何度でも、じっくり閲覧できた」など良い評価をいただいた一方で、「製品やシステムの実機、実動が確認できない、説明員とのリアルタイムでの質疑応答ができないのが不満」、「動画と画像資料だけでは情報が入手しづらい、担当者と対面した説明が必要」など、実会場を利用する展示会を希望するご意見もいただいた。</p> <p>主催者技術テーマ展示ゾーンでは、『ケーブル技術が創る未来タウン』と題して、新4K8K衛星放送技術、ハイブリットキャストコネクットの技術紹介と活用事例、サービス・端末・配信・インフラに関する5つの次世代ケーブル技術、IoT放送&LPBWAの連携によるパーソナル避難誘導システム、スマートホンからテレビでの配信動画視聴への誘導について、動画や画像で紹介し「ケーブルサービスの現状の理解とともに今後を俯瞰できた」などの評価をいただいた。</p>				

来年度以降については、会場利用に加えwebを利用したオンライン展示会の併設を検討する。

